

令和3年3月18日  
(一社)兵庫県警備業協会

## 令和2年度 第4回理事(監事含む)会 次第

### 第1 開 会

### 第2 会長あいさつ

業界の情勢として、政府のデジタル化に対応して全警協が行政改革担当大臣等に警備業界の要望を提出しており、主なものとしては警備業法上の各種手続きのオンライン化、申請・届出手続きのワンストップ化、申請・届出時における添付資料の見直しであること等を紹介して挨拶をおこなった。

### 第3 議事録署名人の選任

監事2名を議事録署名人に指名した。

### 第4 審議事項

#### 1 入会審査(2社)

「(株)関西警備」「(株)CBS」2社の入会が承認された。

#### 2 令和3年度 事業計画(案)について

例年実施している「教育事業の推進」「警備業務適正化対策の推進」「暴力団排除事業の推進」「地域安全対策への協力支援」「災害支援対策の推進」「労働災害事故の防止」「積極的な広報活動の実施」の7項目と、来年度新たに盛り込む項目として「業務の合理化・省略化」を追加して事業を推進することを説明して審議したところ承認された。

#### 3 令和3年度 収支予算(案)について

来年度予算について、事業活動収入は1億1千274万4千円で前年度予算額対比でプラス341万6千円、事業活動支出は1億2千174万円で前年度予算額対比でプラス674万5千円、事業活動収支差額は899万6千円で、前年度予算額対比でプラス674万5千円となること等を説明し審議したところ承認された。

#### 4 令和3年度 教育計画(案)について

公安委員会受託講習、特別講習及び受託新任・現任教育について、実施回数、実施要領等について説明して審議したところ承認された。

### 第5 報告・連絡事項

#### 1 指導教育責任者等研修会の開催について

4月14日(水)午後2時から、神戸市産業振興センター3階大ホールで開催予定であることを説明した。

#### 2 当面の行事日程について

令和3年度の主要行事日程について説明した。

#### 3 その他

##### ア 会員会社からの提案について

人手不足の関係で、工事用信号機の性能基準等の問い合わせがあり、警察の見解は道路使用許可時に規制の長さや交通量等を勘案しながら実際の道路工事の状況に基づき判断する旨であったこと等を説明した。

##### イ 押印の省略について

警備業法施行規則等の規定の各種様式から、押印、性別の記載が省略されたが、協会においても将来的に各種様式の押印の省略について、他府県の状況を

見ながら実施していく考えを説明した。

ウ 全警協が進めるeラーニングについて

業者は富士通、実施方法は業務委託方式でやることが決定していること等を説明した。

エ 事務局長、業務部長の後任者について

譽田事務局長、中司業務部長が今春定年退職となるが、後任の事務局長には西脇署副署長の菅守人氏、業務部長にはたつの署地域課長の木村重文氏が内定していることを説明した。

第6 閉 会（副会長）

事業計画に頂戴した意見を盛り込んでいきたいと考えているので、ご協力を賜りたい旨の挨拶があった。